

Music On Hold (MoH) の FAQ

目次

[はじめに](#)

[症状](#)

[Music On Hold とは何ですか。](#)

[Cisco CallManager のどのバージョンが Music On Hold をサポートしていますか。](#)

[どのサーバが MoH を展開しますか。](#)

[MoH の現在の機能とは何か。](#)

[IPCC の Cisco CallManager によってリングバックトーンとして MOH を作る方法か。](#)

[サウンドカードがある必要がありますか。](#)

[MoH サーバとどのようなサウンドカードが使用することができますか。](#)

[Cisco MoH USB オーディオ サウンド カード \(MOH-USB-AUDIO= \) とは何ですか。](#)

[何ユニキャストストリームをサポート MoH スタンドアロン サーバはできますか。](#)

[共存サーバではユニキャストストリームをいくつサポートできますか。](#)

[スタンドアロン サーバがいつ MoH 必要となるか。](#)

[MoH サーバを同じ場所に配置する場合、250 のユニキャストストリームことを確認する方法を超過されませんか。](#)

[sStreams を使い果たす場合何が起こりますか。](#)

[MoH のためにどんなコーデックがサポートされますか。](#)

[音声コールが G.729 を使用する間、どのように G.711 を使用するために MoH を設定できますか。](#)

[なぜ MoH の代りに発信音 \(Tone on Hold \) を聞きますか。](#)

[CallManager を on Cisco 実行する MoH サービスを再開する方法か。](#)

[電話会議のための MoH を無効にする方法か。](#)

[IP メディアはなぜサービスを流す引き起こします高い CPU稼働率をか。](#)

[マルチキャスト MoH が WAN リンクや外部のユーザに聞こえないのはなぜですか。](#)

[MoH を無効にする方法か。](#)

[Tone on Hold \(ToH \) を無効にする方法か。](#)

[Tone on Hold が有効になるその事実にもかかわらず完全な無音がコール聞かれるとき解決する方法遊ばない ToH の問題を保留になり、か。](#)

[コールが保留の状態で送信された数秒後になぜコール切られてありますか。](#)

[MoH 可聴周波出典 on Cisco 調節する方法 CallManager の音量をか。](#)

[MOH を Cisco CallManager 全体で適用するには、どうすればよいですか。](#)

[Cisco CallManager を MOH 演劇をミュージック ファイル絶えず有効にするために設定する方法か。](#)

概要

この資料はいくつかの Cisco CallManager 9.x/10.x/11.x および 12.x の Music on Hold (MoH) についてのプライマリ質問に答えます。

詳細については Cisco Call Manager リリースに関する Cisco Call Manager 管理およびシステムガイドおよびリリース ノートを参照して下さい。

症状

MoH サービスを設定するために必要な IP Voice Media Streaming App ([CallManager Serviceability] > [Tools] > [Service Activation]) を起動しようとする時、次にリストする症状が発生する場合があります。

- これらのサービスはサービス設定 ページ エラー メッセージで App を流す IP 音声メディアを開始するか、またはアクティブにするように試みるとき報告されず正しく設定されません。正しく設定されていないサービスは、IP Voice Media Streaming App です。
- IP Voice Media Streaming App サービスをアクティベートしようとしたときに、実際にはそのサービスがディセーブルされたというメッセージが Web ページに表示されます。

これらの症状を解決するには、次のエントリを手作業で削除します。

- ソフトウェア ベースのコンファレンス ブリッジ
- ソフトウェア ベースの MTP
- MoH サーバ

これら 3 つのエントリを削除すれば、IP Voice Media Streaming App は正常にアクティベートされます。IP Voice Media Streaming App をアクティベートしたら、MoH サーバ、MTP およびコンファレンス ブリッジの設定ページにエントリがあることを確認します。

Music On Hold とは何ですか。

MoH は Media Convergence Server (MCS) にインストール可能なアプリケーションであり、Real-Time Protocol (RTP) 音声をユニキャストまたはマルチキャスト ストリームとして、アプリケーション サーバからエンドポイント デバイスへ流します。

管理者は MoH 音声を Cisco IP Phone、Cisco Voice over IP (VoIP) ゲートウェイ、および Cisco IP SoftPhone へ流すことができます。MoH マルチキャストの受信をサポートするエンドポイント デバイスには、Cisco IP Phone モデル 7910、7940、7960、Cisco Catalyst 4000 Access Gateway Module (AGM) ゲートウェイ、Catalyst 4224 ゲートウェイ、および VG200 ゲートウェイが含まれます。

Cisco CallManager のどのバージョンが Music On Hold をサポートしていますか。

MoH は Cisco CallManagerバージョン 9.x および以降でサポートされます。

どのサーバが MoH を展開しますか。

MoH サーバは、任意の Media Convergence Server (MCS) プラットフォームで展開されます。MCS プラットフォーム上のスタンド アロン MoH サーバ、または Cisco CallManager と共存する MoH サービスになります。

MoH の現在の機能とは何か。

- Music on Hold サーバは G.711 (a-law および mu-law)、G.729a およびワイドバンドコーデックをサポートします。
- Music on Hold サーバは 1 プライマリ Cisco Unified Communications Manager サーバと登録します。
- 1 からの Music on Hold サーバごとの 500 のシンプレックスユニキャストストリームへの Music on Hold サポート。
- Music on Hold は Interactive Voice Response (IVR) およびオートアテンダント (AA) を含む複数の Cisco が開発したメディア処理アプリケーションを、サポートします。Cisco Unified Communications Manager はこのサポートを促進します。
- Music on Hold サーバは出典として同時に 50 までの Music on Hold データ ソース ファイルをサポートします。
- Music on Hold サーバはファイル ストリーム 出典に加えて 1 つの固定デバイス ストリーム 出典をサポートします。この出典は固定 MOH オーディオ ソース Configuration ウィンドウで設定される固定可聴周波出典から成り立ちます。この出典は Cisco 追加 USB ミュージック保持可能なアダプタを必要とします。
- Music on Hold サーバはすべての出典ストリームおよび、それ故に、すべての接続されたストリームのために単一 Music on Hold データ ソースを使用できます。複数の Music on Hold サーバが複雑なとき、Music on Hold データ ソースは各サーバでローカルで保存されるファイルから成り立つかもしれません。

IPCC の Cisco CallManager によってリングバックトーンとして MOH を作る方法か。

ICD コールがエージェントを呼び出すときに、発信者は CallManager によって保留にされます。この時点で電話に答えるためにエージェントを待っている間、CallManager MOH が ICD 発信者にリングバックトーンを再生するのに使用することができます。このように設定するには、すべての CTI ポートのネットワーク保留音源を、打診転送の間に再生する wav ファイル (ringback.wav) として設定する必要があります。

注: ringback.wav ファイルが CallManager Server にあり、適切に設定されるようにして下さい。そうでないと、Cisco CallManager で CPU 使用率が急増する可能性があります。

サウンドカードがある必要がありますか。

必須ではありません。CD-ROM など固定の音声ソースや、ライブ無線などの音声入力を使用する場合にのみ、サウンドカードが必要です。それ以外の場合は、MoH サーバは自身のハードド

ライブにある、ローカルの .wav ファイルをストリーミングします。

MoH サーバとどのようなサウンドカードが使用することができますか。

Media Convergence Server (MCS) の出荷時には、サウンドカードは搭載されていません。サウンドカードを使用する場合は、別途、購入する必要があります。Sound Blaster プロトコル制御情報 (PCI) 16 サウンドカードはテスト済みであるため、Cisco MCS 7835 および MCS 7835-1000 では、このサウンドカードを使用することをお勧めします。Cisco MCS7825-800 には PCI 2.2 カードが必要です。したがって、このサーバモデルでは推奨またはサポートされるサウンドカードはありません。

Cisco MoH USB オーディオ サウンドカード (MOH-USB-AUDIO=) とは何ですか。

固定またはライブ オーディオ ソースを USB ポートを介して MoH サーバに接続する場合は、Cisco MoH USB オーディオ サウンドカード (MOH-USB-AUDIO=) を使用できます。

何ユニキャストストリームをサポート MoH スタンドアロン サーバはできますか。

MoH スタンドアロン サーバは 1 つから 500 までのユニキャストストリームをサポートできます。

共存サーバではユニキャスト ストリームをいくつサポートできますか。

ユニキャストストリームの最大数は同じ場所に配置された サーバのための 250 です。

スタンドアロン サーバがいつ MoH 必要となるか。

一般に、安全にユーザコミュニティの 1% どんな時点でも保留中であると仮定できます。(企業の配備モデルによっては、それ以上必要な場合もあります。) したがって、それだけの数のストリームが最低限利用可能であることが必要です。、たとえば、クラスタで 1,000 台の電話があったら、利用可能なおよそ MoH 10 のストリームがこれらのコールを保守することを必要とします。

メディア リソース リストやメディア リソース グループを使用して、クラスタ内でロードシェアリングを行えます。たとえば、4 つの同じ場所に配置された Cisco CallManager/MoH サーバがあれば、Cisco CallManager/MoH B.ユーザ 使用 Cisco CallManager/MoH A の 25%、25%しかあることができます。このようにすると、クラスタ全体で最大 120 のユニキャスト ストリームを使用できます。

これに類似したロードシェアリングの設計で必要なユニキャスト ストリーム数が得られない場合は、スタンドアロン サーバを導入できます。

MoH サーバを同じ場所に配置する場合、250 のユニキャストストリームを確認する方法を超過されませんか。

MoH Servers Configuration ページで、使用できるユニキャスト ストリームの数を指定できます。Maximum Half Duplex Streams フィールドでは、250 を入力し、『Update』をクリックして下さい。また、31 番目のコールも保留できますが、ここでは Tone on Hold (ToH) のみが受信されます。

The screenshot shows the Cisco Unified CM Administration interface for configuring a Music On Hold (MOH) server. The page title is "Music On Hold (MOH) Server Configuration". At the top, there are navigation tabs: System, Call Routing, Media Resources, Advanced Features, Device, Application, User Management, Bulk Administration, and Help. Below the title bar, there are buttons for Save, Reset, and Apply Config. The main configuration area is divided into several sections:

- Status:** Shows "Status: Ready".
- Device Information:** Includes fields for Registration (Registered with Cisco Unified Communications Manager 10.106.111.182), IPv4 Address (10.106.111.182), Device is trusted (checked), Host Server* (10.106.111.182), Music On Hold Server Name* (MOH_2), Description (MOH), Device Pool* (Default), Location* (Hub_None), Maximum Half Duplex Streams* (250), Maximum Multi-cast Connections* (250000), Fixed Audio Source Device, Use Trusted Relay Point* (Off), and Run Flag* (Yes).
- Multi-cast Audio Source Information:** Includes a checkbox for "Enable Multi-cast Audio Sources on this MOH Server", Base Multi-cast IP Address* (0.0.0.0), Base Multi-cast Port Number* (0) with a note "(Even numbers only)", and a radio button selection for "Increment Multi-cast on*" (Port Number selected, IP Address unselected).
- Selected Multi-cast Audio Sources:** A table with columns "No." and "Audio Source Name". It shows one entry: "4" and "Queue Audio Source".

At the bottom, there are buttons for Save, Reset, and Apply Config, and a note: "* - indicates required item."

sStreams を使い果たす場合何が起こりますか。

ユニキャスト ストリームを 30 に指定した場合、31 番目のコールが保留にされると、発信者は Tone on Hold (ToH) を受信します。

MoH のためにどんなコーデックがサポートされますか。

Cisco IP Voice Media Stream アプリケーションは、G.711u-law、G.711a-law、G.729 およびワイドバンドのストリーミングに対してイネーブルにできます。デフォルトでイネーブルにされてい

る唯一のコーデックは G.711 です。追加コーデックはサービスパラメータ > <select の下でサーバ>> Cisco IP 音声メディア ストリーミングアプリケーション選択することができます。

音声コールが G.729 を使用する間、どのように G.711 を使用するために MoH を設定できますか。

「[CallManager MoH に G.711 コーデックを使用し、音声コールに G.729 コーデックを使用する設定例](#)」を参照してください。

MoH の代わりに発信音音 (Tone on Hold) を聞く理由

Cisco CallManager では、MoH をユーザに流すために次の設定が確認されます。

ステップ 1.行設定の MoH 設定。

The screenshot shows the Cisco CallManager web interface for Directory Number Configuration. The page is titled "Directory Number Configuration" and includes a navigation menu at the top with options like System, Call Routing, Media Resources, etc. Below the title bar, there are action buttons: Save, Delete, Reset, Apply Config, and Add New. The main content area is divided into sections:

- Status:** Shows "Status: Ready".
- Directory Number Information:** Contains fields for Directory Number (2906), Route Partition (< None >), Description, Alerting Name, ASCII Alerting Name, External Call Control Profile (< None >), and a checked option "Allow Control of Device from CTI". The Associated Devices list contains "rashmi". There are "Edit Device" and "Edit Line Appearance" buttons.
- Directory Number Settings:** Contains dropdown menus for Voice Mail Profile (< None >), Calling Search Space (< None >), B.F. Presence Group (Standard Presence group), User Hold MOH Audio Source (< None >), Network Hold MOH Audio Source (< None >), and Auto Answer (Auto Answer Off). A checkbox "Reject Anonymous Calls" is also present.

The "User Hold MOH Audio Source" and "Network Hold MOH Audio Source" fields are highlighted with a red rectangle.

ステップ 2.電話設定の MoH 設定。

The screenshot shows the Cisco Unified CM Administration interface. The 'Phone Configuration' page is open for a 'Cisco IP Communicator'. The 'Device Information' section is highlighted with a red box, showing the following configuration:

Device is Active	<input checked="" type="checkbox"/>
Device is trusted	<input checked="" type="checkbox"/>
Device Name*	rashmi
Description	
Device Pool*	Default
Common Device Configuration	< None >
Phone Button Template*	Standard CIPC SIP
Softkey Template	Standard test
Common Phone Profile*	Standard Common Phone Profile
Calling Search Space	< None >
AAR Calling Search Space	< None >
Media Resource Group List	< None >
User Hold MOH Audio Source	< None >
Network Hold MOH Audio Source	< None >
Location*	Hub_None
AAR Group	< None >
User Locale	< None >

これらすべての設定で MoH フィールドの値が [None] の場合、Cisco CallManager は [Cisco CallManager Service Parameters] ページで設定された値を取得します。

ステップ 3. Cisco CallManager Administration ページにナビゲートして下さい。 [Service Parameters] を選択します。

ステップ 4. Cisco CallManager サーバを選択し、Cisco CallManagerサービスを選択して下さい。

ステップ 5 MoH パラメータを設定されます有効値で確認して下さい。

The screenshot shows the 'Clusterwide Parameters (Service)' page. The following parameters are highlighted with a red box:

Default Network Hold MOH Audio Source ID *	1
Default User Hold MOH Audio Source ID *	1
Duolink Streaming Enabled *	False
Media Exchange Interface Capability Timer *	8

ステップ 6.コントロール センターのアプリケーション サービスを流す Cisco IP 音声メディアを再起動して下さい。

Cisco Unified Serviceability
For Cisco Unified Communications Solutions

Control Center - Feature Services

Start Stop **Restart** Refresh Page

Status: Ready

Select Server
Server: 10.106.111.182--CUCM Voice/Video Go

Performance and Monitoring Services			
Service Name	Status	Activation Status	
Cisco Serviceability Reporter	Started	Activated	
Cisco CallManager SNMP Service	Started	Activated	

Directory Services			
Service Name	Status	Activation Status	
Cisco DirSync	Started	Activated	

CM Services			
Service Name	Status	Activation Status	
Cisco CallManager	Started	Activated	
Cisco Unified Mobile Voice Access Service	Started	Activated	
Cisco IP Voice Media Streaming App	Started	Activated	
Cisco CallManager	Started	Activated	
Cisco Extension Mobility	Started	Activated	
Cisco DHCP Monitor Service	Started	Activated	
Cisco Intercluster Lookup Service	Started	Activated	

もう一つの理由は、MoH サーバが使用するコーデック設定と、エンドポイントが登録されている地域の不一致です。たとえば、MoH サーバは G.711 mu-law の機能のみをアドバタイズします。

エンドポイントが G.729 コーデックを施行する別の地域にある場合、Cisco CallManager はそのエンドポイントへはストリームを配信できないため、Tone On Hold (ToH) を選択します。Cisco IP Voice Media Streaming App サービスのパラメータで、MoH にコーデックを追加してみます。

ステップ 7. Cisco CallManager Administration ページにナビゲートして下さい。 [Service Parameters] を選択します。

ステップ 8. Cisco CallManager サーバを選択し、**アプリケーション サービスを流す Cisco IP 音声メディア**を選択して下さい。

ステップ 9. MoH のための追加コーデックを選択して下さい。複数の値を選択するには、Ctrl キーを使用します。

Clusterwide Parameters (Parameters that apply to all servers)

Supported MOH Codescs *	711 mulaw 711 alaw 729 Annex A
MOH Fixed Audio Quality level *	Medium Quality
IP DSCP to Cisco Unified Communications Manager *	CS3(precedence 3) DSCP (011000)
Multicast MOH IP DSCP *	EF DSCP (101110)
MTP DTMF Duration *	100
MTP DTMF Power (volume) *	9
Assign MOH stream port number based on Audio Source ID *	False

ロケーションベースの接続アドミッション制御を使用する場合、利用できる帯域幅がないと、Cisco CallManager は MoH ではなく ToH を送信します。

メディア リソース グループを使用する場合は、MoH サーバがメディア リソース グループの一部であり、そのグループがメディア リソース リストに属していることを確認してください。さらに、Cisco IP Phone がメディア リソース リストに属していることを確認してください。

ステップ 10 : MoH サーバの登録状況を確認します。 [MoH Server Configuration] ページの [Run

Flag] をチェックし、[Yes] に設定されていることを確認します。

を探します。

System ▾ Call Routing ▾ Media Resources ▾ Advanced Features ▾ Device ▾ Application ▾ User Management ▾ Bulk Administration ▾ Help ▾

Music On Hold (MOH) Server Configuration

Save Reset Apply Config

Status

Status: Ready

Device Information

Registration: Registered with Cisco Unified Communications Manager 10.106.111.182
IPv4 Address: 10.106.111.182

Device is trusted

Host Server* 10.106.111.182

Music On Hold Server Name* MOH_2

Description MOH_prema1

Device Pool* Default

Location* Hub_None

Maximum Half Duplex Streams* 250

Maximum Multi-cast Connections* 250000

Fixed Audio Source Device

Use Trusted Relay Point* Off

Run Flag* Yes

Multi-cast Audio Source Information

Enable Multi-cast Audio Sources on this MOH Server

Base Multi-cast IP Address* 0.0.0.0

Base Multi-cast Port Number* 0 (Even numbers only)

Increment Multi-cast on* Port Number IP Address

Selected Multi-cast Audio Sources

No.	Audio Source Name
4	Queue Audio Source

Save Reset Apply Config

*- indicates required item.

利用可能な音声ストリームがない場合は、ToH を流すことができます。これは、MoH サーバが生成できるユニキャストストリーム数に限りがあるためです。この上限を超えると、Cisco CallManager は ToH を流します。PerfMon または Real-Time Monitoring Tool をチェックし、ストリームが利用可能かどうかを確認します。

ステップ 11: MoH サーバが、保留にされているデバイスへ接続されていることを確認します。マルチキャスト MoH が使用されている場合、そのストリームを必要とするエンドポイントのネットワークへマルチキャストストリームが流れていることを確認します。

インフラストラクチャ デバイスは、ルータおよびスイッチのような、もはやこのマルチキャストストリームを転送しません。スニファは、マルチキャストストリームが Cisco IP Phone のサブネットへ流れていることを確認する最も簡単な方法です。また、ゲートウェイの場合は、音声用マルチキャスト機能があることを確認します。

CallManager を on Cisco 実行する MoH サービスを再開する方法か。

これは CallManager を on Cisco 実行する MoH サービスを再開するプロシージャです。

1. Cisco CallManager Administration ページにナビゲートし、> **Tools > Control Center** 『Cisco CallManager Serviceability』 を選択して下さい。
2. Cisco CallManager サーバを選択します。
3. NT サービスの下にある [Cisco IP Voice Media Streaming App] オプション ボタンをクリックします。
4. [Restart] をクリックします。Cisco CallManager の MoH サービスが再始動します。

電話会議のための MoH を無効にする方法か。

Cisco CallManager では、ユーザがコールを保留にしたときに発信者に音楽が聞こえるように MoH を設定できます。ユーザが電話会議を保留にすると、混乱を招く恐れがあります。電話を保留にしたユーザが戻るまで、電話会議の他の発信者は音楽とアナウンスによって電話を妨害される可能性があります。

Cisco CallManager でメディア リソース グループを作成するときに、すべての MoH リソースに対して電話会議の MoH をディセーブルにできます。また、MoH をイネーブルにする電話をすべて、グループのリソース グループ リストに追加します。これにより、同じ Cisco CallManager クラスタ内の発信者の MoH がディセーブルになりますが、外部の発信者の MoH はディセーブルになりません。

次の手順は、MoH リソースに新しいメディア リソース グループを作成する方法を示しています。

1. Cisco CallManager Administration ページから **リソース > メディア リソース グループ** を 『Media』 を選択して下さい。Cisco CallManager の Media Resource Group Configuration ページが表示されます。
2. 次の情報を入力します。
グループの **メディア リソース グループ名**。たとえば、*MoHGroup* など。
このグループのためのデバイス-利用可能資源 リストの MoH サーバすべてを選択し、選択されたリソース リストにそれらを追加するために矢印をクリックして下さい。
3. [Insert] をクリックします。Cisco CallManager はグループを追加します。
4. **リソース > Media Resource Group** リストを 『Media』 を選択して下さい。Cisco CallManager の Media Resource Group List Configuration ページが表示されます。
5. 次の情報を入力します。
[Media Resource Group List Name] : リソース グループ リストの名前。たとえば、*MoHGroupList* など。
[Media Resource Groups for this List] : 利用可能なメディア リソース グループ リストから、作成した MoH リソース グループ (*MoHGroup*) を選択し、下矢印をクリックして、選択されているメディア リソース グループ リストに追加します。

6. [Insert] をクリックします。Cisco CallManager はグループ リストを追加します。

7. MoH をサポートさせたいすべての電話で、今作成したメディア リソース グループ リスト (*MoHGroupList*) を使用するように設定します。BAT ツールを使用すれば、多数の電話を一度に再設定できます。

IP メディアがサービスを流す引き起こします高い CPU稼働率を理由

IP Media Streaming サービス (IPVMSAPP.exe) によって CPU 使用率が高くなるは、MoH オーディオソースが原因です。音声ファイルが破損しているか空 (ゼロリングス音声) の場合、それらが音声ソースとして設定されていると、CPU 使用率が高くなります。有効な可聴周波原始ファイルを作成するために [Cisco CallManagerの機能およびサービスガイドの作成可聴周波出典セクションを- Music on Hold](#) 参照して下さい。

マルチキャスト MoH が WAN リンクや外部のユーザに聞こえないのはなぜですか。

1. マルチキャスト ストリームを聞く必要のあるエンドポイントのネットワークへ、ストリームが流れていることを確認します。ルータやスイッチなどのインフラストラクチャ デバイスが、このマルチキャスト ストリームを転送していない可能性があります。スニファは、マルチキャスト ストリームが Cisco IP Phone のサブネットへ流れていることを確認する最も簡単な方法です。また、ゲートウェイの場合は、音声用マルチキャスト機能があることを確認します。

2. MoH Server Configuration ページで、MoH ソース ファイルのホップ カウントを増やします

Multi-cast Audio Source Information

Enable Multi-cast Audio Sources on this MoH Server

Base Multi-cast IP Address* a.b.c.d

Base Multi-cast Port Number* 16384 (Even numbers only)

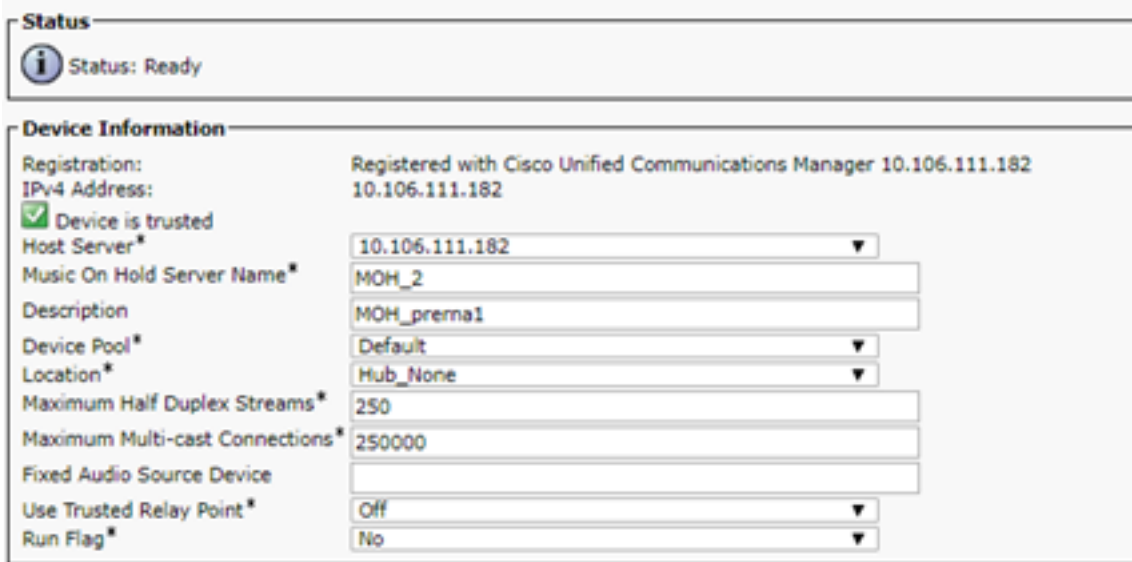
Increment Multi-cast on* Port Number IP Address

No.	Audio Source Name	Max Hops
1	Quiet Audio Source	2

注: ほとんどの環境では、ポートではなく IP アドレスを基準にしてマルチキャストの増加を行うことを推奨します。IP アドレスを使用する場合、設定されたコーデックごとに異なるマルチキャスト IP アドレスが使用されます。ポートを使用すると、各ポート上のすべての電話に対して、すべてのコーデックが送信されます。これは、不必要なネットワークの飽和を招く可能性があります。

MoH を無効にする方法か。

利用可能なすべての MoH サーバの [Run Flag] を [NO] に設定し、すべてのユーザの MoH をディセーブルにします。これにより、クラスタ内のどのサーバからも MoH が流れなくなります。Cisco CallManager Administration ページに行き、リソース > Music on Hold サーバをこれをするために『Media』を選択して下さい。



The screenshot shows the 'Status' and 'Device Information' sections of the Cisco CallManager Administration interface. The 'Status' section indicates 'Status: Ready'. The 'Device Information' section shows the following configuration:

Registration:	Registered with Cisco Unified Communications Manager 10.106.111.182
IPv4 Address:	10.106.111.182
<input checked="" type="checkbox"/> Device is trusted	
Host Server*	10.106.111.182
Music On Hold Server Name*	MOH_2
Description	MOH_prema1
Device Pool*	Default
Location*	Hub_None
Maximum Half Duplex Streams*	250
Maximum Multi-cast Connections*	250000
Fixed Audio Source Device	
Use Trusted Relay Point*	Off
Run Flag*	No

1人のユーザまたはユーザのグループ単位で MoH をディセーブルにするには、無音またはブランクの音声ソースファイルを作成し、MoH をディセーブルにする必要があるユーザの電話か、デバイスのデバイスプールに割り当てます。サウンドレコーダを使用してブランクファイルを作成し、マイクロフォンをオンにせずに録音を行います。

ファイルを作成したら、MoH をディセーブルにする必要があるデバイスへこのファイルを割り当てるため、次の手順を実行します。

ステップ 1: Cisco CallManager 3.x では、ブランクの .wav ファイルを CallManager サーバの C:\cisco\dropMOHaudiofiles\ にコピーします。

呼び出します。Cisco CallManager 4.x では、ブランクの .wav ファイルを C:\Program Files\Cisco\MOH\dropMOHaudiofiles\ にコピーします。

ステップ 3. Cisco CallManager Administration ページを開き、> Music on Hold 可聴周波出典 Service > Media Resource の順に選択して下さい。

ステップ 4. MoH 音声 ストリーム Number* のために使用中の数を選んで下さい。

ステップ 5. MoH 可聴周波出典 File* のために作成したブランクファイルを選択して下さい。

ステップ 6 このファイルの [Play continuously (repeat)] をチェックします。

ステップ 7. Click 挿入およびアップデート。

ステップ 8. システム > サービスパラメータ > Cisco CallManager > デフォルトネットワーク保持 MoH 可聴周波出典 ID を選択し、確かめて下さいステップ 3.からの MoH 音声 ストリーム数と同じ数があることを。

ステップ 9. ユーザと対応づけられる電話を Device > Phone の順に選択し、選んで下さい。その電話が、MoH サーバと同じデバイス プールに設定されていることを確認します。 [User Hold Audio Source] と [Network Hold Audio Source] を、作成した新しいファイルに設定します。

注: ユーザまたはデバイスのグループに対して MoH をディセーブルにするには、MoH をディセーブルにする必要があるデバイスのデバイス プールにブランク ファイルを割り当てる必要があります。 [System] > [Device Pool] を選択し、必要なデバイスのデバイス プールを選択してから、 [User Hold Audio Source] および [Network Hold Audio Source] を、作成した新しいファイルに設定します。

Device Information	
<input checked="" type="checkbox"/> Device is Active	
<input checked="" type="checkbox"/> Device is trusted	
Device Name*	rashmi
Description	
Device Pool*	Default View Details
Common Device Configuration	< None > View Details
Phone Button Template*	Standard CIPC SIP
Softkey Template	Standard test
Common Phone Profile*	Standard Common Phone Profile View Details
Calling Search Space	< None >
AAR Calling Search Space	< None >
Media Resource Group List	< None >
User Hold MOH Audio Source	1-SampleAudioSource
Network Hold MOH Audio Source	1-SampleAudioSource
Location*	Hub_None
AAR Group	< None >
User Locale	< None >
Network Locale	< None >

ステップ 10. 電話で変更を有効にするために 『Update』 をクリックし、リセットして下さい。

ステップ 11. アプリケーション サービスを流す MoH サーバおよび IP 音声メディアをリセットしたことを確かめて下さい。

注: 音声ソース ファイルが無音であり、空またはゼロレングスでないことを確認します。これらのファイルは、CPU 使用率の上昇を招く場合があります。詳細については、「[IP Media Streaming サービスによって、CPU 使用率が高くなるのはなぜですか。](#)」を参照してください。

注: 1 人のユーザまたはユーザのグループに対して MoH をディセーブルにするには、以下の手順を実行してください。

ステップ 12: MoH リソースのないメディア リソース グループ (MRG) を定義し、そのグループを、MoH アクセスを拒否するユーザのメディア リソース グループ リスト (MRGL) に追加し

ます。

ステップ 13: MOH リソースを MRG に追加し、そのグループを、MoH アクセスを許可するユーザの MRGL に追加します。

Tone on Hold (ToH) を無効にする方法か。

これは ToH を無効にする プロシージャです:

1. Cisco CallManager Administration ページの下で、システム > サービスパラメータにナビゲートして下さい。
2. [Server] には Cisco CallManager IP を選択し、[Service] には Cisco CallManager を選択します。
3. Service Parameters Configuration ページの Clusterwide パラメータ (デバイス-概要) セクションにナビゲートして下さい。
4. [Tone On Hold Timer] の値を 2000000 秒に変更し、[Update] をクリックします。

T302 Timer *	300000	100000
T304 Timer *	30000	30000
T302 Timer *	4000	4000
Tone on Hold Timer *	20	10

このパラメータは、コールが保留になったときに再生される 2 つの保留音の間の秒数を指定します。MGCP ベースでないデバイスでは、この値が 0 の場合は、保留にされたデバイスは発信者がコールを保留にしたときに一度だけ保留音を流します。値が 200000 の場合、保留音は流れません。それ以外の場合、保留にされたデバイスは、この値で指定された秒数ごとに、繰り返し保留音を流します。指定された値が 5 秒未満の場合、デバイスはそれを 5 秒に繰り上げます。MGCP ベースのデバイスの場合、この値を 0 または 200000 に設定すると、保留音がディセーブルにされます。これ以外の値を設定すると、MGCP ベースのデバイスで発信者が保留にされている時に保留音が再生されます。

Tone on Hold が有効になるその事実にもかかわらず完全な無音がコール聞かれるとき解決する方法遊ばない ToH の問題を保留になり、か。

この問題を解決するため、システム > サービスパラメータ > CallManager で Configuration CallManager 選択し送信 H225 ユーザ情報メッセージパラメータをコールプログレストーンのためのユーザ情報に設定するため。

コールが保留の状態で送信された数秒後にコール切られてある理由

この問題は、与えられたデバイスの音声コーデックが、その地域の定義によって、MoH ストリームを流すサーバがサポートするコーデックのリストにない場合に起こります。たとえば、ある特定のデバイスは G.729 コーデックだけを使用するように設定されているが、MoH サービスは G.711 μ -law だけを流すように設定されている場合、この問題が起こります。

この問題を解決するには、IP Voice Media Stream App で G.729 をイネーブルにし、IP Voice Media Stream App サービスを再始動します。

プロシージャに従って下さい:

1. システム > Service パラメータを選択し、サービスプルダウンメニューから『Cisco IP Voice Media Streaming App』を選択して下さい。
2. [Clusterwide Parameters] の下で、[Supported MoH Codecs] に G.729 コーデックを選択します。
3. [Update] をクリックします。
4. IP 音声メディアストリームアプリケーションを Application > Cisco CallManager Serviceability > ツール > Control の下でセンター選択し、IP 音声メディアストリームアプリケーション サービスを再開するために『Restart』をクリックして下さい。

MoH 可聴周波出典 on Cisco 調節する方法 CallManager の音量をか。

独自に作成された MoH ソースの音量は、Cisco CallManager のサービスパラメータによって定義され、Cisco MoH Audio Translator サービスを使用して音声ソースを作成するときに生成されます。MoH オーディオソースの音量を調節するには、サービスパラメータを修正してから音声ソースを再変換する必要があります。

これは MoH 可聴周波出典 音量に影響を与えるサービスパラメータを修正するプロシージャです。

1. Internet Explorer で、Cisco CallManager Admin Web ページを開きます。
2. システム > サービスパラメータを選択して下さい。
3. Server ドロップダウン ボックスから、Cisco CallManager のサーバを選択します。変更したパラメータは、クラスタ内のすべての Cisco CallManager のサーバに適用されるため、どのサーバを選択してもかまいません。
4. [Service] ドロップダウン ボックスで、[Cisco MoH Audio Translator] を選択します。
5. すべてのサービスパラメータを表示するには、[Advanced] をクリックします。
6. 変更できるパラメータは、Default MoH Volume Level です。デフォルトは -24 で、音量はデシベル (dB) で測定されます。 -48 の範囲で 0 (loudest) に値 (ソフト)、音量影響変更の後で処理される音声ファイルだけの変更を入力することができます。たとえば、音量の低いソースを -28 に、または音量の高いソースを -20 に変更します。

サービスパラメータの設定は、音声ソースとしての MoH オーディオ ファイルに対してのみ動作します。ライブ フィードや USB デバイスを音声ソースとして使用する場合、MoH の音量を下げるには次の手順を実行する必要があります。

1. >Settings >Control パネルを『Start』を選択して下さい。
2. [Sounds and Multimedia] をクリックします。
3. Audio タブにナビゲートして下さい。
4. [Sound Recording] で、[Volume] をクリックして音量を調節します。[OK] をクリックすると、すぐに変更が有効になります。

MOH を Cisco CallManager 全体で適用するには、どうすればよいですか。

システム > サービスパラメータ > Cisco Call Manager > デフォルトネットワーク保持 MOH オーディオソース ID をすべてのデバイスのための MOH 音声 ストリームをグローバルに加えるために選択して下さい。

Cisco CallManager を MOH 演劇をミュージック ファイル絶えず有効にするために設定する方法か。

これは絶えず遊ぶために Music on Hold (MOH) を設定するプロシージャです:

1. リソース > Music on Hold 可聴周波出典を『Media』を選択して下さい。
2. [MOH Audio Source Configuration] で、使用するオーディオソースファイルを選択し、[Play Continuously (repeat)] チェックボックスをオンにします。そのファイルの設定ページを更新した後、Cisco Media Streaming Application サービスと MOH サーバを再起動します。